

29 日 獣 発 第 338 号

平成 30 年 3 月 16 日

地方獣医師会会長 各位

公益社団法人 日本獣医師会

会長 藏内 勇夫

(公印及び契印の押印は省略)

## **愛がん動物用飼料の安全性の確保に関する法律施行規則の一部を改正する 省令の施行について**

このことについて、「愛がん動物用飼料の安全性の確保に関する法律施行規則の一部を改正する省令の施行について」（平成 30 年 3 月 1 日付け 29 消安第 5381 号、環自総発第 1802141 号）をもって、農林水産省消費・安全局畜水産安全管理課長、環境省自然環境局総務課長の連名で別添のとおり通知がありました。

このたびの通知は、愛がん動物用飼料の安全性の確保に関する法律施行規則の一部を改正する省令（平成 30 年度農林水産省令・環境省令第 2 号）が公布・施行された旨、周知を依頼するものです。

つきましては、貴会関係者に周知方よろしくお願いいたします。

本件内容の問合せ先

公益社団法人

日本獣医師会：事業担当 福田

TEL 03-3475-1601



29 消安第 5381 号  
環自総発第 1802141 号  
平成 30 年 3 月 1 日

公益社団法人日本獣医師会会長 殿

農林水産省消費・安全局畜水産安全管理課長

環境省自然環境局総務課長



愛がん動物用飼料の安全性の確保に関する法律施行規則の一部を改正する省令の施行について

愛がん動物用飼料の安全性の確保に関する法律施行規則の一部を改正する省令（平成 30 年農林水産省令・環境省令第 2 号。以下、「改正省令」という。）が平成 30 年 3 月 1 日付けで公布、施行されました。本改正の内容は、下記のとおりですので、その内容について留意の上、貴会傘下の会員に対する周知徹底につき御協力をお願いします。

#### 記

#### 第 1 改正の内容

##### 1 省令様式の改正

省令様式第 1 のイからニにおいて、氏名を直筆する場合においては、押印を省略できる旨の規定が定められました。

##### 2 その他の改正について

常用漢字の見直しに伴う表記の適正化が行われました。

#### 第 2 施行期日

改正省令は、平成 30 年 3 月 1 日から施行されます。



○農林水産省  
環境省 令第二号

愛がん動物用飼料の安全性の確保に関する法律（平成二十年法律第八十三号）第六条第一号、第九条第一項から第三項まで及び第五項並びに第十条の規定に基づき、愛がん動物用飼料の安全性の確保に関する法律施行規則の一部を改正する省令を次のように定める。

平成三十年三月一日

農林水産大臣 齋藤 健

環境大臣 中川 雅治

愛がん動物用飼料の安全性の確保に関する法律施行規則の一部を改正する省令

愛がん動物用飼料の安全性の確保に関する法律施行規則（平成二十一年 農林水産省 令第二号）の一部を次のように改正する。

次の表により、改正前欄に掲げる規定の傍線を付した部分（以下「傍線部分」という。）でこれに対応する改正後欄に掲げる規定の傍線部分があるものは、これを当該傍線部分のように改め、改正後欄に掲げる規定の傍線部分でこれに対応する改正前欄に掲げる規定の傍線部分がないものは、これを加える。

(不特定又は多数の者に対する販売以外の授与に準ずるもの)

第一条 愛がん動物用飼料の安全性の確保に関する法律(以下「法」という。)第六条第一号の農林水産省令・環境省令で定める授与は、特定の者に対する授与であつて、次のいずれかの要件を満たすものとする。

- 一 当該授与に係る愛玩動物用飼料が販売の用に供されるものであること。
- 二 当該授与に係る愛玩動物用飼料が不特定又は多数の者に販売以外の方法により授与されるものであること。

(製造業者等の届出事項)

第四条 法第九条第一項第四号の農林水産省令・環境省令で定める事項は、次に掲げるとおりとする。

- 一 製造又は輸入に係る愛玩動物用飼料が使用される愛玩動物の種類
- 二 当該愛玩動物用飼料の製造又は輸入の開始年月日
- 三 輸出入として製造又は輸入する愛玩動物用飼料については、その旨

(製造業者等の帳簿の記載事項等)

第五条 法第十条第一項の農林水産省令・環境省令で定める事項は、次に掲げるとおりとする。

- 一 愛玩動物用飼料の製造年月日又は輸入年月日
- 二 製造業者にあつては、次に掲げる事項
  - イ 愛玩動物用飼料の製造に用いた原材料の名称及び数量
  - ロ 愛玩動物用飼料の製造に用いた原材料が譲り受けたものであるときは、譲受けの年月日及び相手方の氏名又は名称
- 三 輸入業者にあつては、次に掲げる事項

(不特定又は多数の者に対する販売以外の授与に準ずるもの)

第一条 愛がん動物用飼料の安全性の確保に関する法律(以下「法」という。)第六条第一号の農林水産省令・環境省令で定める授与は、特定の者に対する授与であつて、次のいずれかの要件を満たすものとする。

- 一 当該授与に係る愛がん動物用飼料が販売の用に供されるものであること。
- 二 当該授与に係る愛がん動物用飼料が不特定又は多数の者に販売以外の方法により授与されるものであること。

(製造業者等の届出事項)

第四条 法第九条第一項第四号の農林水産省令・環境省令で定める事項は、次に掲げるとおりとする。

- 一 製造又は輸入に係る愛がん動物用飼料が使用される愛がん動物の種類
- 二 当該愛がん動物用飼料の製造又は輸入の開始年月日
- 三 輸出入として製造又は輸入する愛がん動物用飼料については、その旨

(製造業者等の帳簿の記載事項等)

第五条 法第十条第一項の農林水産省令・環境省令で定める事項は、次に掲げるとおりとする。

- 一 愛がん動物用飼料の製造年月日又は輸入年月日
- 二 製造業者にあつては、次に掲げる事項
  - イ 愛がん動物用飼料の製造に用いた原材料の名称及び数量
  - ロ 愛がん動物用飼料の製造に用いた原材料が譲り受けたものであるときは、譲受けの年月日及び相手方の氏名又は名称
- 三 輸入業者にあつては、次に掲げる事項

- イ 愛玩動物用飼料の輸入先国名及び輸入の相手方の氏名又は名称
  - ロ 輸入した愛玩動物用飼料の荷姿
  - ハ 輸入した愛玩動物用飼料が製造された国名及び製造業者の氏名又は名称並びに原材料の名称
- 2 法第十条第二項の農林水産省令・環境省令で定める事項は、次に掲げるとおりとする。
  - 一 愛玩動物用飼料の譲渡しの年月日
  - 二 譲り渡した愛玩動物用飼料の荷姿
- 3 (略)

様式第 1 (第 2 条関係)

愛玩動物用飼料 (製造業者届)

(輸入)

年 月 日

農林水産大臣 殿  
環境大臣 殿

住所  
氏名

印

下記のとおり愛がん動物用飼料の安全性の確保に関する法律第 9 条第 1 項 (第 2 項) の規定により届け出ます。

記

- 1 氏名及び住所 (法人にあつては、その名称、代表者の氏名及び主たる事務所の所在地)
- 2 製造業者にあつては、愛玩動物用飼料を製造する事業場の名称及び所在地

- イ 愛がん動物用飼料の輸入先国名及び輸入の相手方の氏名又は名称
  - ロ 輸入した愛がん動物用飼料の荷姿
  - ハ 輸入した愛がん動物用飼料が製造された国名及び製造業者の氏名又は名称並びに原材料の名称
- 2 法第十条第二項の農林水産省令・環境省令で定める事項は、次に掲げるとおりとする。
  - 一 愛がん動物用飼料の譲渡しの年月日
  - 二 譲り渡した愛がん動物用飼料の荷姿
- 3 (略)

様式第 1 (第 2 条関係)

愛がん動物用飼料 (製造業者届)

(輸入)

年 月 日

農林水産大臣 殿  
環境大臣 殿

住所  
氏名

印

下記のとおり愛がん動物用飼料の安全性の確保に関する法律第 9 条第 1 項 (第 2 項) の規定により届け出ます。

記

- 1 氏名及び住所 (法人にあつては、その名称、代表者の氏名及び主たる事務所の所在地)
- 2 製造業者にあつては、愛がん動物用飼料を製造する事業場の名称及び所在地

- 3 販売業務を行う事業場及び愛玩動物用飼料を保管する施設の所在地
- 4 製造又は輸入に係る愛玩動物用飼料が使用される愛玩動物の種類
- 5 愛玩動物用飼料の製造又は輸入の開始年月日
- 6 輸出用として製造又は輸入する愛玩動物用飼料については、その旨備考 氏名を自署する場Ⓐにおいては、押印を省略することができる。

(日本工業規格 A 4)

ロ

愛玩動物用飼料 (製造)業者届出事項変更届 (輸入)

年 月 日

農林水産大臣 殿  
環境大臣 殿

住所  
氏名

印

さきに 年 月 日付けで愛がん動物用飼料の安全性の確保に関する法律第9条第1項(第2項)の規定により届け出た事項に下記のとおり変更を生じたので、同条第3項の規定により届け出ます。

記

- 1 変更した事項
  - 2 変更した年月日
- 備考 氏名を自署する場Ⓐにおいては、押印を省略することができる。

(日本工業規格 A 4)

- 3 販売業務を行う事業場及び愛がん動物用飼料を保管する施設の所在地
- 4 製造又は輸入に係る愛がん動物用飼料が使用される愛がん動物の種類
- 5 愛がん動物用飼料の製造又は輸入の開始年月日
- 6 輸出用として製造又は輸入する愛がん動物用飼料については、その旨

(日本工業規格 A 4)

ロ

愛がん動物用飼料 (製造)業者届出事項変更届 (輸入)

年 月 日

農林水産大臣 殿  
環境大臣 殿

住所  
氏名

印

さきに 年 月 日付けで愛がん動物用飼料の安全性の確保に関する法律第9条第1項(第2項)の規定により届け出た事項に下記のとおり変更を生じたので、同条第3項の規定により届け出ます。

記

- 1 変更した事項
- 2 変更した年月日

(日本工業規格 A 4)

愛玩動物用飼料（製造）業者事業廃止届

年 月 日

農林水産大臣 殿  
環境大臣 殿

住所  
氏名

さきに 年 月 日付けで愛がん動物用飼料の安全性の確保に関する法律第9条第1項（第2項）の規定により愛玩動物用飼料（製造）業者の届出をしましたが、年 月 日限りで事業を廃止したので、同条第3項の規定により届け出ます。  
備考 氏名を自署する場合には、押印を省略することができます。

(日本工業規格 A4)

愛玩動物用飼料（製造）業者事業承継届

年 月 日

農林水産大臣 殿  
環境大臣 殿

住所

愛がん動物用飼料（製造）業者事業廃止届

年 月 日

農林水産大臣 殿  
環境大臣 殿

住所  
氏名

さきに 年 月 日付けで愛がん動物用飼料の安全性の確保に関する法律第9条第1項（第2項）の規定により愛がん動物用飼料（製造）業者の届出をしましたが、年 月 日限りで事業を廃止したので、同条第3項の規定により届け出ます。

(日本工業規格 A4)

愛がん動物用飼料（製造）業者事業承継届

年 月 日

農林水産大臣 殿  
環境大臣 殿

住所

氏名 印

さきに 年 月 日付けで我がん動物用飼料の安全性の確保に関する法律第9条第1項(第2項)の規定により届出がなされていた(製造)業者の地位を承継したので、同条第5項の規定により届け出ます。

- 1 承継年月日
  - 2 被承継者の氏名及び住所(法人にあつては、その名称、代表者の氏名及び主たる事務所の所在地)
  - 3 承継の原因
- 備考 氏名を自署する場合には、押印を省略することができる。

(日本工業規格 A4)

氏名 印

さきに 年 月 日付けで我がん動物用飼料の安全性の確保に関する法律第9条第1項(第2項)の規定により届出がなされていた(製造)業者の地位を承継したので、同条第5項の規定により届け出ます。

- 1 承継年月日
- 2 被承継者の氏名及び住所(法人にあつては、その名称、代表者の氏名及び主たる事務所の所在地)
- 3 承継の原因

(日本工業規格 A4)



附 則

この省令は、公布の日から施行する。

## 愛がん動物用飼料の安全性の確保に関する法律施行規則

平成21年5月18日農林水産省令・環境省令第2号

改正 平成30年3月1日農林水産省令・環境省令第2号

(不特定又は多数の者に対する販売以外の授与に準ずるもの)

第一条 愛がん動物用飼料の安全性の確保に関する法律（以下「法」という。）第六条第一号の農林水産省令・環境省令で定める授与は、特定の者に対する授与であつて、次のいずれかの要件を満たすものとする。

- 一 当該授与に係る愛玩動物用飼料が販売の用に供されるものであること。
- 二 当該授与に係る愛玩動物用飼料が不特定又は多数の者に販売以外の方法により授与されるものであること。

(製造業者等の届出)

第二条 法第九条第一項から第三項まで及び第五項の規定による届出は、様式第一による届出書を農林水産大臣及び環境大臣に提出してしなければならない。

(届出義務の適用除外)

第三条 法第九条第一項の農林水産省令・環境省令で定める者は、販売（法第六条第一号に規定する販売をいう。）を目的としない製造を業とする製造業者又は輸入を業とする輸入業者とする。

(製造業者等の届出事項)

第四条 法第九条第一項第四号の農林水産省令・環境省令で定める事項は、次に掲げるとおりとする。

- 一 製造又は輸入に係る愛玩動物用飼料が使用される愛玩動物の種類
- 二 当該愛玩動物用飼料の製造又は輸入の開始年月日
- 三 輸出用として製造又は輸入する愛玩動物用飼料については、その旨

(製造業者等の帳簿の記載事項等)

第五条 法第十条第一項の農林水産省令・環境省令で定める事項は、次に掲げるとおりとする。

- 一 愛玩動物用飼料の製造年月日又は輸入年月日
- 二 製造業者にあつては、次に掲げる事項

- イ 愛玩動物用飼料の製造に用いた原材料の名称及び数量
  - ロ 愛玩動物用飼料の製造に用いた原材料が譲り受けたものであるときは、譲受けの年月日及び相手方の氏名又は名称
- 三 輸入業者にあつては、次に掲げる事項
- イ 愛玩動物用飼料の輸入先国名及び輸入の相手方の氏名又は名称
  - ロ 輸入した愛玩動物用飼料の荷姿
  - ハ 輸入した愛玩動物用飼料が製造された国名及び製造業者の氏名又は名称並びに原材料の名称
- 2 法第十条第二項の農林水産省令・環境省令で定める事項は、次に掲げるとおりとする。
- 一 愛玩動物用飼料の譲渡しの年月日
  - 二 譲り渡した愛玩動物用飼料の荷姿
- 3 法第十条に規定する帳簿は、当該帳簿に最終の記載をした日から起算して二年間保存しなければならない。
- (身分を示す証明書の様式)

第六条 法第十二条第二項に規定する職員の身分を示す証明書は、様式第二による。

#### 附 則

この省令は、法の施行の日（平成二十一年六月一日）から施行する。

様式第1 (第2条関係)

イ

愛玩動物用飼料 (製造) (輸入) 業者届	
年 月 日	
農林水産大臣 殿 環境大臣 殿	住所 氏名 <span style="float: right;">印</span>
下記のとおり愛がん動物用飼料の安全性の確保に関する法律第9条第1項(第2項)の規定により届け 出ます。	
記	
1 氏名及び住所(法人にあつては、その名称、代表者の氏名及び主たる事務所の所在地)	
2 製造業者にあつては、愛玩動物用飼料を製造する事業場の名称及び所在地	
3 販売業務を行う事業場及び愛玩動物用飼料を保管する施設の所在地	
4 製造又は輸入に係る愛玩動物用飼料が使用される愛玩動物の種類	
5 愛玩動物用飼料の製造又は輸入の開始年月日	
6 輸出用として製造又は輸入する愛玩動物用飼料については、その旨	
備考 氏名を自署する場合においては、押印を省略することができる。	

(日本工業規格 A4)

ロ

愛玩動物用飼料 (製造) (輸入) 業者届出事項変更届	
年 月 日	
農林水産大臣 殿 環境大臣 殿	住所 氏名 <span style="float: right;">印</span>
さきに 年 月 日付けで愛がん動物用飼料の安全性の確保に関する法律第9条第1項(第2項) の規定により届け出た事項に下記のとおり変更を生じたので、同条第3項の規定により届け出ます。	
記	
1 変更した事項	
2 変更した年月日	
備考 氏名を自署する場合においては、押印を省略することができる。	

(日本工業規格 A4)

ハ

愛玩動物用飼料 <small>(製造)</small> <small>(輸入)</small> 業者事業廃止届	
年 月 日	
農林水産大臣 殿 環境大臣 殿	住所 氏名 <span style="float: right;">印</span>
さきに 年 月 日付けで愛がん動物用飼料の安全性の確保に関する法律第9条第1項(第2項)の規定により愛玩動物用飼料 <small>(製造)</small> <small>(輸入)</small> 業者の届出をしたが、 年 月 日限りで事業を廃止したので、同条第3項の規定により届け出ます。	
備考 氏名を自署する場合には、押印を省略することができる。	

(日本工業規格 A4)

ニ

愛玩動物用飼料 <small>(製造)</small> <small>(輸入)</small> 業者事業承継届	
年 月 日	
農林水産大臣 殿 環境大臣 殿	住所 氏名 <span style="float: right;">印</span>
さきに 年 月 日付けで愛がん動物用飼料の安全性の確保に関する法律第9条第1項(第2項)の規定により届出がなされていた <small>(製造)</small> <small>(輸入)</small> 業者の地位を承継したので、同条第5項の規定により届け出ます。	
1 承継年月日 2 被承継者の氏名及び住所(法人にあつては、その名称、代表者の氏名及び主たる事務所の所在地) 3 承継の原因	
備考 氏名を自署する場合には、押印を省略することができる。	

(日本工業規格 A4)

様式第 2 (第 6 条関係)

(表)

(裏)

<p style="text-align: right;">第 号</p> <p>愛がん動物用飼料の安全性の確保に関する法律第 12条第 2 項の身分証明書</p> <div style="border: 1px dashed black; width: 50px; height: 50px; margin: 10px auto; display: flex; align-items: center; justify-content: center;"> <p style="margin: 0;">写  真</p> </div> <p style="margin-left: 20px;">官職及び氏名</p> <p style="margin-left: 20px;">生年月日      年    月    日</p> <p style="margin-left: 20px;">年    月    日発行</p> <p style="margin-top: 20px;">身分証明書 発行者名 <span style="float: right; border: 1px solid black; padding: 2px;">印</span></p>	<p style="text-align: center;">愛がん動物用飼料の安全性の確保に関する法律 (抄)</p> <p>第12条 農林水産大臣又は環境大臣は、この法律の施行に必要な限度において、その職員に、製造業者、輸入業者若しくは販売業者又は愛がん動物用飼料の運送業者若しくは倉庫業者の事業場、倉庫、船舶、車両その他愛がん動物用飼料の製造、輸入、販売、輸送又は保管の業務に関係がある場所に立ち入り、愛がん動物用飼料、その原材料若しくは業務に関する帳簿、書類その他の物件を検査させ、関係者に質問させ、又は検査に必要な限度において愛がん動物用飼料若しくはその原材料を採取させることができる。ただし、愛がん動物用飼料又はその原材料を採取させるときは、時価によってその対価を支払わなければならない。</p> <p>2 前項の規定により立入検査、質問又は集取(以下「立入検査等」という。)をする職員は、その身分を示す証明書を携帯し、関係者に提示しなければならない。</p> <p>3 第1項の規定による立入検査等の権限は、犯罪捜査のために認められたものと解釈してはならない。</p> <p>4・5 (略)</p> <p>第19条 次の各号のいずれかに該当する者は、30万円以下の罰金に処する。</p> <p>一、二 (略)</p> <p>三 第12条第1項又は第13条第1項の規定による検査若しくは集取を拒み、妨げ、若しくは忌避し、又はこれらの規定による質問に対して答弁をせず、若しくは虚偽の答弁をした者</p>
--	--

備考 この身分証明書の用紙の大きさは、日本工業規格A6とする。